

祝卒業



旅立ちに寄せて

校長 村上英治



六十歳を超えた。少し前まで、それは遙か彼方にあるように思えたのに。今、まさに私は六十代という時間、人生を生きている。

誰にも心の歌がある。今でも一番好きなグループかぐや姫。彼らが歌った「なごり雪」。学生時代狭い四畳半で何度も聞いた記憶がある。ある時は仲間たちと、ある時は二人で、そして、ひとり静かに。

齢(よわい)を重ねても、いつでもこの歌は私にあの青春時代の眩いばかりの光り輝く日々を蘇らせてくれる。小さな田舎町で過ごした学生時代。みんなみんな若かった。

そして、もう一つチューリップというグループが歌った「心の旅」。この名曲は私を高校時代へと誘う。1973年私が高校3年の時のオリコン1位の曲である。

歌詞の「旅立つ僕の心を知っていたのか」の一節が特に好きだった。歌は甘い別れの歌だが、私にはこれから、歩いてゆくであろう人生への応援歌に聞こえた。受験という苦しい日々を送っていたその当時の自分を、励ます歌でもあったのかもしれない。

この三年間、君達が楽しかった時、辛かった時、悲しかった時、苦しかった時、感動した時、流れてきた歌や口ずさんだメロディーは何だったのだろう。

君達が六十路(むそじ)を超えた時、その歌はまだ君達の心に流れ続けているだろうか。



※写真は、昨年度の卒業式の様子です

学年主任からのメッセージ

高校3学年主任 本多 茂

「変わる静岡翔洋高校・第1期生」の皆さん、ご卒業おめでとうございます。1学年上の先輩方より100名以上多い学年生徒数、新たに始まった土曜講座やサタデーセミナー、その代りに金曜日午後の強化部活動(学校設定科目)は無くなりました。また先輩方とは異なる英数進学(アクセル)コースと、文理進学(ベーシック)コースの2コース制になり、それぞれのカリキュラムも大幅に変更されました。加えてこの学年からは附属高校生全体の人数も増え、東海大学の学部学科改変も重なり、入学前や1年時に進学先に考えていた学科が縮小されたりして困惑した人がいたかもしれません。私たち高校3学年教員も、これまでの経験則があまり役立たず戸惑ったこともあり、卒業生の皆さんに迷惑をかけたかもしれません。この場をお借りしてお詫びいたします。



この学年の特徴は「元気で明るい」生徒が多く、「挨拶・礼儀・身だしなみ・美しい環境づくり」という、新しく掲げた静岡翔洋のスローガンにぴったりで、よく挨拶もし、清掃活動も野球部諸君を筆頭にしっかり行ってくれたと思います。

そんな皆さんもそれぞれの進路先へと旅立ちます。皆さんの母校は今後もますます発展し、皆さんの訪問を快く受け入れてくれるでしょう。困ったとき、悩んだとき、嬉しいことがあった時など、何時でも母校を訪ねて来てください。

4月からの新たな世界で「Take off!」し、人生の着地点を見つけ出してください。

中等部3学年主任 山下孝幸

中等部3年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、本当にありがとうございました。3年間、担任の先生を中心といたしまして、厳しくも楽しい学校生活を送れますよう、指導を重ねてまいりました。本校で学んだ多くの事を大切にして、自信と誇りを持ってこれからの高校生活を送ってください。



人生にはいくつかの節目があります。その『時』を考えてみましょう。入学する時があれば卒業する時が来る。出会う時があれば別れる時が来る。それが一つ一つの節目になっていきます。その節目と節目の間をどう学び、どう生きるかが大切だと思います。3年生の皆さんは、中学の3年間をどう生きることができましたか。今日の卒業式を節目として、次の卒業式までの高校生活をどう生きるか。より多くの事を学び、有意義に過ごし、輝ける3年間にしていってほしいと願っております。

2018年度 静岡翔洋は高校20周年、中等部70周年です

継承

高校生徒会会長 2年2組 遠藤龍希	来年度、静岡翔洋高等学校は創立20周年を迎えます。築かれてきた長い歴史と伝統に恥じないように、精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。
高校生徒会副会長 2年7組 堀田隆希	生徒会副会長になりました堀田です。僕が掲げたスローガン「日進月歩」の通り一日一日努力をしていきます。よろしくお願いします。
高校生徒会副会長 1年2組 日高開陽	生徒会副会長になりました日高開陽です。生徒会長をサポートしつつ、自分の掲げた「同心協力」を胸に頑張っていきたいです。よろしくお願いします。
中等部生徒会会長 2年E組 川涯駿之介	僕は、この静岡翔洋中等部を一人ひとりが整理整頓を心掛ける学校、みんなで学校行事を盛り上げられる学校にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。
中等部生徒会副会長 1年D組 大村友里	今回、中等部の生徒会副会長に任命された大村友里です。みなさまのご意見とともににより良い学校を目指しますので、よろしくお願いいたします。

翔洋生、雪上を翔る—中等部スキー教室—

中等部1年生149名が、1月30日（火）から2月1日（木）まで東海大学孺恋研修センターでスキー教室を行いました。スキー日和に恵まれた実習でした。

ほとんどの生徒がスキー初体験ながらも、実習の最後には上達し、颯爽とゲレンデを翔る姿が見られました。学校周辺は雪が積もることがまれなので、普段できない特別な体験ができました。



主権者教育 ～選挙出前授業と模擬投票～

高校2年生は総合学習で、主権者教育の授業をしました。1月24日(水)には、清水区選挙管理委員会の方をお招きして、選挙出前授業をしていただきました。選挙制度の講義を聞いて、選挙や政治への理解を深めました。1月31日(水)には、選挙管理委員会からお借りした投票記載台と投票箱を使って、模擬投票を行いました。実際に投票を体験し、選挙を身近なものに捉えることができた生徒も多くいたようです。



本校の為に用意してくださったスライドです。 選挙制度についてお話しくささいました。 メモを取りながら真剣に講義を聞きました。



記載台を使って投票用紙に記入しました。



書いた投票用紙を投票箱に入れました。

高校現代文明論

1月31日(水)5・6時限に高校1年生が「道」について発表しました。東海大学付属校の独自の学びである高校現代文明論は、現代社会における問題に多角的な視点を持って解決する能力を養うことを狙いとして取り組んでいます。今回は自分の職業観から、どのような「道」が考えられるのかを調べ、プレゼンテーションを行いました。各付属校との交換会も行われ、東海大学付属甲府高校・菅生高校の先生方が来訪されました。



「道」についての各クラスの発表者

1組	大須賀 柊	水族館の飼育員	7組	萩原 満梨奈	グラウンドスタッフ
2組	深沢 由香	公認会計士	8組	川原 ゆりか	航空整備士
3組	大野 俊平	中学教師	9組	都世子 優花	助産師
4組	阿部 泰我	目指せ! スポーツ通訳士	10組	加藤 太登	医師
5組	佐野 友洋	サイバーセキュリティ技術者	11組	青島 愛美	幼稚園教師
6組	大鐘 悠希	経営者(社長)			